

平成26年度第5回小牧市男女共同参画審議会議事要旨

1 日 時：平成27年3月24日（火）

午前9時30分～

2 場 所：小牧市まなび創造館 学習室

3 出席者

〔出席者〕 委 員：代田義勝、松田照美、宮崎康弘、林義人、大野順子
牧とよ子、松井幸子、林千代子、岩下道子、市川紀六
事務局：舟橋教育部次長、羽飼館長、坪井係長、平野主事
(株)サーベイリサーチセンター

〔欠席者〕

なし

〔傍聴者〕

0名

4 議 題

- (1) 第3次小牧市男女共同参画基本計画に係るパブリックコメント実施結果について
- (2) 第3次小牧市男女共同参画基本計画について

5 審議会概要

開会・あいさつ

〔羽飼館長〕

皆様おはようございます。本日はお忙しい中、まなび創造館へお集まりくださいまして誠にありがとうございます。

ただ今より、平成26年度第5回小牧市男女共同参画審議会を開催いたします。

本日、欠席者はありません。また、傍聴の申し出もありません。本日の会議は公開とし、文書公開コーナーにて公開させていただきます。それでは、はじめに代田会長にご挨拶をお願いいたします。

〔代田会長〕

おはようございます。本日はお忙しい中、早朝よりお集まりいただきありがとうございます。

お手元にありますように、長い間審議を重ねていただきました「第3次小牧市男女共同参画基本計画 ハーモニーⅢ」が完成しました。これもひとえに審議会委員の皆様、推進会議・専門部会等様々な皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

本日は、この第3次男女共同参画基本計画の完成の報告と、またこの基本計画完成にあたり2名の方よりパブリックコメントの提出をいただきましたので、その内容の報告となります。

さらには基本計画の形ができましたので、今後はこの計画をどう効果的に推進していくか、その件について皆様にご審議いただければと思います。よろしく願いいたします。

〔羽飼館長〕

ありがとうございました。

本日は会長よりお話いただきましたとおり、第3次小牧市男女共同参画基本計画に係るパブリックコメント実施結果につきまして、また第3次小牧市男女共同参画基本計画について、の2点です。

それでは、議題へ移ります。男女共同参画審議会規則第2条の規定により、代田会長に取り回しをお願いいたします。

〔代田会長〕

はい。

先ほど申しあげましたように、パブリックコメントが2件寄せられております。これについて、事務局から説明をお願いいたします。

〔羽飼館長〕

それではお手元の資料をご確認ください。

パブリックコメントの内容について説明させていただきます。今回のパブリックコメントは、昨年12月20日から今年の1月25日にかけて実施いたしました。

今回は2名の方より4件のご意見をいただきました。提出方法はお一人がEメール、もうお一人が持参です。

このご意見に対する市の考え方については、回答のとおりです。

まず1件目「子育ては男女共同参画の基礎である。『イクメン』が活躍できるまちづくりを目指し、男性が育児をしやすいグッズの紹介や、グッズの選択・開発のできる場づくりがあれば良い。」については、「子育てが男女共同参画の基礎となるという点については、小牧市としても同様の考えを持っております。男性がより一層育児等に参加できるよう、意識的な面と物理的な面の双方からサポートできる体制を整えることを目指します。」との形です。

次に2件目、「女性のM字カーブを低くするため、女性が起業しやすい環境の整備が必要。」というご意見に関しては、「女性の労働力率のM字カーブについては、全国的にやや改善のきざしが見えるものの、依然として存在しているのが実状です。女性が結婚・出産を経験した後も働き続けることができるよう、引き続き企業に対する働きかけを行っていくとともに、起業という選択肢も念頭においたサポート体制を築いていきます。」と答えております。

次の『防災』をキーワードに男性の地域活動への参画につなげる。『地域防災』は男性の地域参加への第一歩となる。」については、「東日本大震災以降、『防災の場における男女共同参画の推進』の必要性がこれまでも増して説かれており、小牧市においても必要性を強く実感しているところです。そのため、今回の計画の目標と体系において、新たに『防災などの場における男女共同参画の推進』の項目を設け、計画的に取り組んでいくこととしております。」という形の考えです。

最後に4件目、「7ページの基本理念、『男女がともに対等な立場で、自らの個性や能力を発

揮し、多様な生き方や考え方、価値観を認め合う社会を構築するための施策』に賛成する。」のご意見については、「ご指摘の部分は、小牧市における男女共同参画の基本理念の、重要な核となる部分です。この部分の理念を忘れず、男女共同参画に関する取り組みを推進してまいります。」となります。

こちらの7ページ目については、完成したハーモニーⅢではページがずれて、5ページの部分となりました。

〔代田会長〕

ありがとうございました。

このご意見は1件目から3件目までが同じ方、4件目がもうお一人の方ですね。

お一人目のご意見は、主に基本計画に加えてこういったことをした方が良い、といったご意見ですね。もうお一人の方のものは、基本理念に共感できる、といったご意見です。

こちらは市の考え方も回答として出ておりますが、その点も含めてご意見があればお願いいたします。

〔牧委員〕

パブリックコメントの実施方法について詳しく教えていただきたいです。

〔坪井係長〕

皆様にお配りした計画素案と同様のものを、小牧市ホームページ、市役所の情報公開コーナー、各市民センター及び併設の図書室、都市センター、まなび創造館に設置して、市民の方にご覧いただけるようにしてありました。

〔代田会長〕

しっかり見て、コメントしていただけたのはありがたいことですね。

〔市川委員〕

今回のご意見が、否定的なものではなくポジティブなものであったのは良かったと思います。

〔大野委員〕

意見の2番目「女性が起業しやすい環境の整備」についてですが、市の回答にて「起業という選択肢も念頭においたサポート体制を築いていきます」との部分があります。現在、小牧市では起業をされる方に対してどのようなサポートをされているのでしょうか。

〔羽飼館長〕

起業をされる方へのサポートというのは、現行の体制ではまだ行うことができておりません。

〔松田委員〕

この回答は、どのような手段で発表されるのですか。

〔坪井係長〕

パブリックコメント実施方法と同じく、各施設への設置やホームページへの掲載を行っております。

また、市の広報において、実施したパブリックコメントに何件意見が寄せられたかという報告を掲載しております。ただ、こちらは回答の内容の掲載ではなく、あくまで件数の報告となります。

〔松井委員〕

基本計画5ページの基本理念については、コメントでも褒めていただきましたし、私もとても良いと感じましたので、皆さん良いと感じてくださるんだと思うと嬉しいですね。

〔代田会長〕

それでは、議題の(2)に移ります。今回の新基本計画の冊子を確認して思うことは、以前のもの比べてかなり読みやすくなったのではないかということです。この点は皆さんのご意見が反映されていると感じます。

グラフ等を使っての説明もかなりわかりやすいのではと思います。特に26ページ掲載の図表18のように、以前の意識調査と今回の意識調査の結果が並べて掲載されていると、意識の変化が目に見えてとてもわかりやすくなっていますね。

〔市川委員〕

以前に企業に所属し、その後まなび創造館で女性センターだより「かすたねっと」の編集に携わったという視点からこの冊子を見てみると、印刷の色数も少なく、一般の方々の目を引くことが難しいのではないかと感じます。手にとって眺めることができる冊子になっていると良かったのですが。

〔代田会長〕

これは基本計画の大本の冊子になりますので、今後簡易版のようなものができるのではないのでしょうか。

〔坪井係長〕

はい。新年度に入った後、ダイジェスト版を手作りする予定です。

〔代田会長〕

では、ダイジェスト版では市川委員がおっしゃったような形の、眺めて楽しめるような冊子になることを希望します。

〔松田委員〕

基本計画の冊子は、何部印刷しているのですか。

〔羽飼館長〕

200冊印刷しています。

〔市川委員〕

基本計画は、作ったらそれで終わりではなく、今後しっかりとフォローしていくことが重要になると思います。各部署での進捗状況をしっかり確認していくことが必要ですね。

〔代田会長〕

そうですね。今後、やはりモニタリングは必要となるでしょう。

それでは、その他に移ります。その他何かありますか。

〔羽飼館長〕

特にありません。

〔代田会長〕

では、事務局へお返しします。

〔羽飼館長〕

改めまして、皆様には第3次小牧市男女共同参画基本計画策定にご尽力いただきありがとうございました。

それでは、これもちまして平成26年度第5回小牧市男女共同参画審議会を終了いたします。

本日は誠にありがとうございました。